

令和5年度 本吉響高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○	
	言語文化に対する関心や理解を深めるとともに言語感覚や思考力、創造力を育成し、言語活動を通じて相互伝達、相互理解を高める態度を養う。		歴史的過程と地域的特色の基礎的な知識の定着をとおして、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。			現代社会の仕組みを主体的に理解させるとともに、他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。			基礎的な学習を通じ、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。			科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接な関わりを探究する能力や態度を育てる。						
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○	家庭	○	○	情報	○	○	
	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、健康の保持・増進のための実践力の育成と明るく活力ある生活を営む態度を育てる。		幅広い活動をおし、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。			外国の言語や文化に対する理解・関心を深めるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。			社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させるとともに、自らの生活をよりよくするための能力と態度を育てる。			情報化と社会とのかかわりについて理解させるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養う。						
	農業	○	○		工業	○	○		商業	○	○	福祉	○	○				
農業を取り巻く社会と農業そのものの基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、実践的な能力と態度を育てる。		現代社会における工業の意義や役割を理解させ、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。			ビジネスの基礎知識を学び、様々な活動を通して社会の中自分と職業とのつながりを意識させ、将来をとおして学び続ける力を育てる。			現代社会における「福祉」の役割を理解させるとともに、人との関わりを通して他者を尊重する心を育て、地域社会に貢献できる資質を養う。										
学年共通									各学年指導目標									
指導内容	個に応じた学習指導の工夫を図る。			○			1年	○基礎学力の定着を図る。 ○基本的生活習慣を身に付ける。 ○公共心を身に付け、社会性を養う。			2年	○自ら基礎学力の向上を目指し、進路意識を高める。 ○基本的生活習慣の定着を図り、節度ある行動をする。 ○お互いを尊重し、良好な人間関係を構築できる力を養う。			3年	○社会性や協調性を身につけ、進路実現に向けた取り組みをする。 ○授業を第一と捉え、積極的に参加をする。 ○基本的生活習慣の定着を図り、節度ある行動をする。 ○いきいきとした高校生活を送る。		
	欠席・遅刻・早退の指導			○	○													
	日常マナーの向上と身だしなみの指導			○	○	◎												
	二者面談・三者面談の積極的実施			○	○	◎												
	3年間を見通した体系的な進路指導			○	○	◎												
	「産業社会と人間」総合的な探究の時間」の充実			○	◎	◎												
学校環境の美化・整備・通学路清掃			○	○	◎													
ボランティア活動の推進			○	○	◎													
指導内容			ねらい			指導教科等			実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす					
1年	進路希望調査／進路講話			卒業後の進路を早い段階で見据え、そのために高校で何を学ぶべきかの意識を育てる。			産業社会と人間			4月	2	○	○					
	移動HR			地域の自然に触れ環境に対する感性を高めるとともに、集団行動をととしての連帯感を深める。			学年行事			5月	6	○	○	○				
	社会見学会			実際に大学や専門学校、企業を見ることで、より具体的な進路達成の意識を向上させる。			産業社会と人間			7月	10	○	◎					
	社会人講話			先輩の経験談を聞き、自分の進路についての考えを深める。			産業社会と人間			9月	4	○	○					
	企業インタビュー			地元企業で働く方へのインタビューをとおして、自身の職業観を深化させる。			産業社会と人間			11月	12	○	◎	○				
	ライフプラン作成			将来の生き方や職業についてより具体的なイメージを持ち、自己の意識を深化させる。			産業社会と人間			2月	12	○	○	○				
中学校への手紙			中学校時代にお世話になった先生に手紙を書き、近況を報告する。			産業社会と人間			2月	2	○	○						
2年	就職面接講話			面接の方法を学びながら、企業が求める学生像を知り、それに近づく努力をする。			総合的な探究の時間			5月	2	○	○					
	移動HR			地域の自然に触れながら、集団行動をととして新しいクラスの親睦を深める。			学年行事			5月	6	○	○					
	進路別ガイダンス			外部講師を招いて、自身の進路に関する話を伺い進路意識を高める。			総合的な探究の時間			7月	4	○	○					
	社会人講話			先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深める。			総合的な探究の時間			8月	2	○	○					
	先輩の話を聴く			先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深める。			総合的な探究の時間			2月	2	○	○					
3年	移動HR			地域の自然に触れながらクラスの親睦を高めるとともに、清掃等をおとして地域環境の美化保全の意識向上を図る。			学年行事			5月	6	○	○	◎				
	進路ガイダンス講演会			進路希望に沿った具体的な説明を聞くことで進路を更に明確にし、今後に繋げる。			学年行事			7月	1	○	○					
	社会の一員として			講師を外部から招いて、制服の着こなし方やビジネスマナーについての講話をいただく。			総合的な探究の時間			1月	2	○	○					
全校	身だしなみ検査			毎月初めに全校一斉に身だしなみ検査を行い、本校生としての自覚を確認する。			全校行事			毎月	15			◎				
	通学路清掃			毎年各クラス1回LHRの時間を用いて通学路清掃を行い、地域と学校とのつながりを意識する。			クラス行事			クラス毎	3	○	○	◎				
	地域連携植栽活動			地域花壇の植栽や異校種の児童と協働する体験を通して、自ら学び考える姿勢の涵養並びに自己理解、他者理解の深化を図る。			農業科目			6～7月	3	○	○	◎				
	地域交流クリスマス会			地域のお年寄りの方々と交流する体験をとおして、自己理解、他者理解の深化を図る。			ハンド、農ク、家ク、福祉 他有志			12月	3	○	○	◎				
										合計時数	97							